

講演

歯科医療の近未来展望

赤 司 征 大

ICDフェロー

●抄 録●

歯科医療の未来を知るには、世界の潮流を知り、日本の国家戦略を知る必要があります。その上で、国家戦略の実行を下支えする社会保障制度のあり方を知る必要があります。その先に、社会が求める歯科医療の役割が見えてきます。それらを知って臨むと知らずに臨むとでは、歯科医院経営者として考えるべきポイントも、向き合い方も、そして経営の結果も大きく異なってきます。それらを客観的データに基づいて紐解かせていただきます。

キーワード：世界経済、国家戦略、歯科医療の社会的価値、明るい未来

令和6年4月の総務省統計局の人口推計によると日本の総人口は1億2,400万人、65歳以上の高齢者人口は3,624万人であり、総人口に占める割合は29%を超えています。そして2022年より、日本社会は超高齢社会の枠を超えて、「進展した高齢化により死亡数が急増し、総人口が減少していく多死社会」に突入しています。日本経済が戦略的・構造的・文化的に成長の歯車を失って久しく、高齢化する国民は、未来の国際競争力への投資以上に、高齢者のニーズを満たす社会を作り上げてきました。それは、政府予算における文教及び科学振興費と社会保障関連費の推移、及び平成の後半より増加させてきた少子化対策関連予算程度では合計特殊出生率の低下に歯止めがかかっていないことから読み取れます。

国際競争力の源泉の一つが、労働力です。日本が直面している最大の課題は、2025年から2040年という僅

か15年間に於いて、20歳から64歳までの現役人口が約1,000万人減少する「2040年問題」にどう立ち向かうかです。そこにおいて国家戦略の基軸となるのは、面としての①労働力の維持と②生産性の向上であり、それらに寄与する社会保障制度が求められています。

経済規模は相対的に小さくなっているにも関わらず、日本は世界4位の経済大国であり、国際的にも高い能力を持つ製造大国であり続けます。世界中に物理資産や金融資産を保有しており、他国に対して強い文化的影響を与え続けます。また、過去20年で日本国民の平均寿命は男女共に約3年延伸しており、2022年の高齢就業者数は19年連続で増加して912万人、就業者総数に占める高齢就業者の割合は13.6%と主要国の中でも高い水準にあります。厚生労働省が2019年に策定した健康寿命延伸プランでは、2040年までに健康寿命を更に3歳以上延伸し、75歳以上とすることが目標として掲げられています。昭和・平成・令和を通じて、日本社会における高齢者の概念は徐々に変化しており、「健康上の問題で日常生活が制限されることがない内は、何らかの形で労働に従事して欲しい」と言う国の意思も透けて見えます。

そのような中で、歯科医療に対する日本社会からの期待は、かつてないほどに高まっています。国策



※冬期学会講師

(あかし・まさひろ)
WHITE CROSS株式会社 代表取締役
歯科医師
UCLA MBA

に「健康寿命の延伸」が組み込まれ、口腔の全身健康への影響が見出され、人々が面として健康的に歳をとれる社会の実現に向けて、乳幼児期から高齢期までシームレスに人々を支える歯科医療が求められるようになりました。高齢者を中心に歯の補綴は増加傾向にあり、国民皆歯科健診の進展、訪問歯科・病院歯科の浸透など多死社会に対応する歯科医療の発達を考慮すると、歯科医療へのニーズは堅調に推移し、むしろ高まっていく可能性すらあると推察されます。そのような中で、老若男女、全身健康・不健康を問わず患者に向き合う歯科医療には「健康寿命の延伸・健康格差の縮小」を実現するための口腔機能管理機能が求められる時代に突入しました。その上で、高齢化と引退によ

り、短期的に歯科医師は不足していくため、歯科医院は廃業こそあれ益々倒産しない時代に入り、歯科医師という職業の社会的価値は高まっていきます。同時に、スタッフ確保や歯科技工士不足という課題にも向き合っていくことになります。

日本の歯科医療について、そして歯科医師という職業については、データから見ると希望に満ちた職業であることがわかります。変化は遅々として進んでいくため、どのような希望を抱いてその歯科医師人生を生きていくべきかを考え続けることが大切です。講演を聞いていただいた皆様にとって、歯科医療が人生の幸せの彩りの一つであることを、心より願っております。

The future of Japanese Dentistry

Masahiro AKASHI, D.D.S., MBA, F.I.C.D.

Chief Executive Officer, WHITE CROSS Inc.

To understand the future of dental care, it is necessary to know global trends and Japan's national strategy and understand the nature of the social insurance system that supports the implementation of the national strategy. Beyond that, we can see the role that society expects from dentistry. Once you consider these as a dental clinic manager, the way you build your dental clinic and the results of your management will change greatly. I will explain them based on objective data.

Key words : National Strategy, Social Insurance System, Japan's 2040 Demographic Crisis